



チラシあり

令和6年12月2日

市政記者クラブ 様

観光文化交流局名古屋城総合事務所

担当：三谷、西浦 電話 231-2483

「名古屋城冬まつり」の開催について

新春を寿ぎ来城者をおもてなしする「名古屋城冬まつり」を下記のとおり開催しますので、市民の皆様への周知につきまして、よろしくお願い致します。

記

(1) 期 間

令和7年1月1日（水・祝）から1月5日（日）まで

9時00分～16時30分（閉門17時00分）

※本丸御殿、隅櫓（特別公開）、西の丸御蔵城宝館への最終入場は午後4時まで

(2) 場 所

名古屋城内

(3) 内 容

ア 名古屋城初開門

尾張ゆかりのおめでたい芸能「尾張万歳」で新春を寿ぎ、名古屋おもてなし武将隊やPSJ あいち戦国姫隊等が賑やかにお出迎えします。

日程 | 1月1日（水・祝）9時00分～

場所 | 正門付近 ※開門後に正門付近の城内で実施予定です。

出演 | 尾張万歳今枝社中、名古屋おもてなし武将隊、PSJ あいち戦国姫隊 ほか

イ カヤの実入り「焼き菓子（フィナンシェ）」プレゼント

市内唯一の国の天然記念物であり、名古屋城築城以前からある古木（推定樹齢600年）で尾張藩主の食膳にも供された「カヤの実」を使用した特製「焼き菓子（フィナンシェ）」をお配りします。

日程 | 1月1日（水・祝）9時00分～

場所 | 正門・東門

配布数 | 先着200名（正門・東門各100個、なくなり次第終了）

ウ 尾張に伝わる^{やぎゅうしんかげりゅう}柳生新陰流兵法のころと技（解説と演武）

尾張柳生は、^{やぎゅうひょうごのすけとし}柳生兵庫助利厳が尾張徳川家初代の徳川義直公に剣術師範として招かれた事に始まり、現在まで柳生新陰流兵法を継承しています。今回は、その柳生

新陰流兵法の解説と演武を行います。

日程 | 1月11日(土) 13時00分～ ※雨天中止

場所 | 本丸御殿 中庭

出演 | 柳生会

- エ 城子屋「尾張藩主の日々の暮らしー名古屋城、江戸屋敷での生活を探るー」
江戸時代、尾張藩主はどんな生活を送っていたのか。名古屋と江戸での暮らし、学び、儀礼の様子をご紹介します。藩主の日常をのぞいてみましょう。

日程 | 1月12日(日) 14時00分～15時30分

場所 | 能楽堂 会議室

料金 | 500円(要事前申込)

定員 | 35名

講師 | 白根孝胤しらねこういん(中京大学文学部 教授)

- オ 城子屋「名古屋城本丸御殿障壁画の裏と中 修理からわかること」
重要文化財名古屋城本丸御殿障壁画1047面は、名古屋城にしかないまさに国の至宝です。名古屋城では、江戸時代以来繰り返し修理し、現状を保ってきました。修理の際には、解体修理や化学分析も行っており、修理時にはじめて判明する事実も多々あります。修理時の現場写真を通し、本丸御殿障壁画の本質にせまります。

日程 | 1月18日(土) 10時00分～11時30分

場所 | 本丸御殿 孔雀之間

料金 | 無料(別途名古屋城観覧料必要・要事前申込)

定員 | 35名

講師 | 朝日あさひ 美砂子みさこ(名古屋城調査研究センター 学芸員)

- カ その他(期間、日程がそれぞれ異なります。詳細はチラシまたは名古屋城公式ウェブサイトをご参照ください。)

- ・新春運だめしダルマ張子プレゼント ※正門・東門 各先着758名
- ・西の丸御蔵城宝館特別展
「名古屋城と相応寺一家康を愛した女性 相応院の眠る寺」
- ・金鯉座(鯉食堂、お正月あそび など)
- ・重要文化財西南隅櫓特別公開 など

(4) 料 金

名古屋城観覧料(大人500円、市内在住65歳以上1000円、中学生以下無料)

(5) その他

- ・チラシは区役所情報コーナー、観光案内所等で配布します。
 - ・天候の状況等により催事が中止または変更となる場合があります。
- 最新の情報は名古屋城公式ウェブサイトにてご確認ください。

(<https://www.nagoyajo.city.nagoya.jp/>)

- ・お出かけは公共交通機関をご利用ください。